

令和7年度 シラバス

教 科	国語	科 目	論理国語	学 年	第 2 学年	学 科 類 型	商業科
単位数	2 単位	教科書	新 論理国語（三省堂）				
副教材	新 論理国語学習課題ノート（三省堂） 核心漢字2500＋語彙1000（尚文出版）						

学習目標	1 論理的な文章や実用的な文章の読解を通して、実社会において必要となる、論理的に書いたり批判的に読んだりする能力を伸長します。 2 種々の言語活動を通して、論理的・批判的に考え、表現・探求する力を身に付け、課題を自ら設定して探求する能力を育成します。
------	---

キャリア教育の視点	実社会における国語による諸活動に必要な資質・能力を育成することで、言葉を通じて他者や社会と関わり自他の存在について理解を深めることにつなげます。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	論点を整理するために 言葉は平等な内面を作り出す 他者を理解する 正しく推論するために 一人で爆笑 カタカナ語は享受すべきか 文章をリフォームする	根拠と意見の関係を明確にして主張を理解し、他者について考えます。 筆者の論点把握し、ジェンダー問題について考えます。 現代社会の経済事情について理解を深めます。 労働の価値について筆者の見解を読み取ります。	中間考査
	5月			
	6月			期末考査
	7月			
2 学 期	8月	事例の意味を探るために 多様な論点から考える 落語の経済学 ホンモノのおカネの作り方 レポートを書く	論理的な文章を書くための演習を行います。 具体例を通して、コミュニケーションの在り方について考えます。 環境問題について多角的な視野で論点を捉えます。 言葉の持つ価値を考え、自身の考察を深めます。 設定したテーマについて情報を整理します。	中間考査
	9月			
	10月			期末考査
	11月			
	12月			
3 学 期	1月	信頼性を吟味するために なぜ私たちは労働するのか 隠れた前提を探すために スポーツとナショナリズム レビューを書く	文化継承における人の心のありようについて考えます。 学びについて理解を深めます。 説得力のある文章を書くための方法を学びます。	学年末考査
	2月			
	3月			

学習の方法	週2時間の授業では、教科書・学習課題ノートを中心にした学習を行います。文章を丁寧に読み、語彙を増やしたり自分の考えを深めたりします。また、自分自身で書いたり発表したりしたものを、グループやクラス内で相互評価し、より良い表現を目指します。
-------	--

評価の仕方	評価の観点（「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」）に即して、定期考査の得点と平常点で算出します。 平常点は、課題への取組、提出物の状況、授業に取り組む姿勢などで評価します。
-------	--

備考	
----	--